

デザインフォーラム ビジネスデザインシリーズ Vol.23

Factory to Factory

～DMG 森精機のグローバル成長の舞台裏～

今回のビジネスデザインフォーラムでは、世界トップクラスの工作機械メーカー DMG 森精機さんにご登壇いただき、グローバル展開について深く熱く語っていただきます。工作機械は、あらゆるものづくり産業の製品を製造するために使われるため、いろいろな分野の上流情報が入ってきていると思います。その業界で力強くグローバル展開されるお話から、大きく変動する世界情勢の中、新たな発見、新たな気づきが期待できます。多くの方々にご参加いただければと思います。

今回の講演会は、リアルとオンラインのハイブリッド講演会で行います。また、講演会后、簡単な懇話会を開催します。

講演者

DMG 森精機株式会社

取締役社長 博士 (工学)

森 雅彦氏



1980年 3月 私立東大寺学園高等学校 卒業
 1985年 3月 京都大学工学部機械系学科精密工学専攻 卒業
 1985年 4月 伊藤忠商事株式会社 入社
 1993年 4月 株式会社森精機製作所 (現 DMG 森精機株式会社) 入社
 1994年 6月 同社 取締役 就任
 1999年 6月 同社 取締役社長 就任
 2003年 10月 東京大学 学位 (工学博士) 取得
 2009年 11月 Gildemeister AG 監査役 就任
 (現 DMG MORI Aktiengesellschaft)
 2018年 5月 DMG MORI Aktiengesellschaft 監査役会議長 就任

講演概要

当社は1948年に繊維機械メーカーとして奈良県大和郡山市で創業しました。1958年に工作機械メーカーへと転身し、1999年に私が社長に就任してからは約10年おきに変革の波があることを実感しながら経営に携わっています。2009年からドイツ GILDEMAISTER 社 (1870年創業) との協業を開始、2016年に完全経営統合しました。現在、全世界15万社のお客様に約30万台の機械をお使いいただく企業に成長し、59国籍、12,000名の社員が開発・製造・販売・据付・サービスの垂直統合された体制で、お客様の生産性の向上の為に不断の努力を行っております。

工作機械は20年以上にわたってお客様にお使いいただく製品であり、機械の選定のため当社工場にお越しになるところから関係がスタートします。納入後も製造現場の課題を解決しながら数十年にわたるお付き合いを大切にユニークな商売であり、これを我々は Factory to Factory と呼んでおります。

本講演では、Factory to Factory の形態でグローバルに展開する当社の活動、そしてこれから見据える将来についてご紹介いたします。

開催日時 2022年 9月22日 木 17:30～
 (19時頃から懇話会を予定)

対象 京都大学教員・学生、
 京都大学デザインイノベーションコンソーシアム会員

定員 リアル 30名程度 | オンライン 30名程度

参加費 S会員、京都大学学生 無料
 A/B/E/特別会員、京都大学教職員 2,000円
 (お申込み時に Peatix チケットをご購入ください。)

申込 参加には、事前登録が前提となります。下記よりお申込みください。
<http://dic-designforum-bds23.peatix.com>

申込締切 2022年 9月9日 金

QRコードより
 申込フォームに
 アクセスいただけます。



場所 ■リアル

京都リサーチパーク
 4号館地下1階 バンケットホール
 講演会終了後、現地会場にて懇話会を開催予定
 (飲食の有無等、詳細は後日ご案内します)

■オンライン (ZOOM 使用予定)

運営 竹川 禎信

(京都大学デザインイノベーションコンソーシアム シニアフェロー)

主催

京都大学デザイン大学院連携プログラム
 京都大学デザインイノベーションコンソーシアム

問合せ

京都大学デザインイノベーションコンソーシアム事務局
 公益財団法人京都高度技術研究所内 担当:野木
 e-mail: info@designinnovation.jp TEL: 075-323-7073

・やむを得ずキャンセルされる場合は、申込締切日までに事務局までメールにてご連絡ください。
 それ以降の参加費の返金については、対応いたしかねます。